



## ～ ロジスティクスの由来 ～

ロジスティクス (logistics) とは？ 物流と言う意味です。当社も英語で Furukawa logistics と言います。そして、この言葉が本来は軍事用語である、ということをご存知の方も多いかもかもしれません。軍事上のロジスティクスは、日本語では「兵站 (ヘイタン)」と訳されます。兵站とは、「軍事装備の調達、補給、整備、修理および人員・装備の輸送、展開、管理運用についての総合的な軍事業務 (『ブリタニカ国際大百科事典 小項目事典』より)」ということであって、要するに軍事上の物流のことを指すようです。

一方で、元々、物流業界は、運送業 (transportation) と倉庫業 (warehousing) に大別されていたようですが、それらをひっくるめた physical distribution という言葉があります。何も知らずに和訳しろといわれても「物流」としてしまいそうなほどピッタリの言葉のように思います。若干、流通よりの感じもしますが。

また、materials flow という言葉もあります。こちらも「物流」と訳すのにピッタリはまる感じですが、もっとも、"s"が抜けた material flow となると、全く別の技術用語になってしまうので、ややこしいです。

これらの三つの言葉ですが、我が国では physical distribution を「物的流通」と訳して、さらに「物流」と縮めて使われていました。その後、logistics という言葉も普通に使われるようになってきて、結局、現在では logistics が主流になっていて、physical distribution は少数派、さらに、materials flow はほぼ皆無、といったところでしょうか。この辺の事情は海外でも同様のようです。

さて、言葉の由来は以上としても、logistics より physical distribution や materials flow のほうがわかりやすいように思えます。それなのに、すぐにはピンとこない軍事用語のほうが主流になったわけです。そこで、そもそも兵站とはどういったものなのか？・・・という辺りを調べてみました。それは次回にお伝えしようと思います。